

鳴門市大津西小学校

1 学校の概要

① 児童数 161名

② <めざす学校像>

- ・一人一人が大切にされる学校
- ・学力をしっかりとつける学校
- ・児童の健康増進と安全で安心できる学校
- ・保護者や地域に開かれた学校

<めざす児童像>

- ・自ら考え、進んで工夫する子
- ・美を愛し、優しい心をもつ子
- ・進んで働き、よくがんばる子
- ・健やかで、よく体を鍛える子

③ 環境目標・テーマ

守ろう大津の自然，広げよう省エネ・リサイクル



2 行動方針

- ① ゴミをきちんと分別します。
- ② 節電・節水をします。
- ③ リサイクルをします。地域にも広がります。
- ④ 環境学習に取り組みます。
- ⑤ 学校の美化・緑化に取り組みます。



市指定天然記念物の
オニバスの観察

3 行動

① ゴミをきちんと分別します。



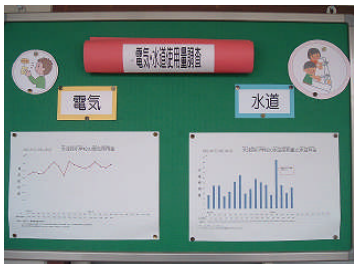
ゴミの分別



資源ゴミの回収（アルミ・スチール缶，
ペットボトル，ペットボトルキャップ）



② 節電・節水をします。



電気水道使用量調査



節水シールの取り付け



節電シール

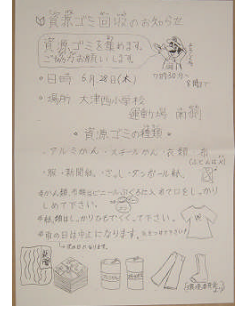
③ リサイクルをします。地域にも広げます。



ペットボトルキャップ



資源ゴミ回収と地域の方へ回収を呼びかけるチラシ



④ 環境学習に取り組みます。



クリーンセンター見学
(4年生)



地域の絶滅危惧種を知って環境保全活動



プール清掃
(EM 活性液の利用)



絶滅危惧種カワバタモロコの飼育，放流



⑤ 学校の美化・緑化に取り組みます。



緑のカーテン



朝の清掃 (環境委員会)



奉仕活動 (保護者と共に)

4 具体的効果

- ◆ 節電・節水シールを作成したり，電気・水の使用量をグラフ化したり目に見える形にしたことで，節電・節水への意識や実践意欲を高めることができた。
- ◆ 絶滅危惧 (きぐ) 指定を受ける希少種カワバタモロコの飼育をしたり，地域の自然観察をすることで地元の自然の素晴らしさに気づき，児童の環境保全に対する意識が高まってきた。

5 改善点

- ◆ 児童が活動して学んだことを地域の方や保護者により多く発信する。
- ◆ 鳴門市における「なると環境スクール」の取り組みと「学校版環境ISO」の取り組みとを連動させ，より充実した取り組みになるよう計画していきたい。